

第1部 2006年度中間決算概要 及び 2006年度業績予想

専務執行役員 木下幸雄

当中間期業績の評価

ポイント

- ・中計「躍進07」目標を1年前倒しで達成見込
- ・4期連続で増収増益(中間純利益)
- ・受注、売上、営業利益、経常利益、中間純利益すべてにおいて過去最高を更新

業績数値

- ・売上高 2,734億円(予想2,600億円)
- ・営業利益 268億円(予想195億円)
- ・経常利益 277億円(予想195億円)
- ・中間純利益 167億円(予想125億円)
- ・有利子負債残高 950億円

2006年度上期 業績サマリー

単位: 億円

受注高
船舶を除き4セグメントで増加

売上高
標準・量産、船舶、建機が好調

営業利益
船舶、機械、建機で増益

経常利益
持分利益や金融収支が改善

特別損益
事業譲渡損等発生

	2006 / 上	2005 / 上	差異
受注高	3,224	2,824	400
売上高	2,734	2,459	275
営業利益	268	185	83
営業利益率	9.8%	7.5%	2.3%
経常利益	277	185	92
経常利益率	10.1%	7.5%	2.6%
特別損益	16	1	17
中間純利益	167	125	42
中間純利益率	6.1%	5.1%	1.0%

セグメント別営業利益

単位:億円

標準・量産機械
 PTCを中心にプラスチックの減少をカバー。

環境・プラントその他
 ほぼ前期並み

船舶鉄構・機器
 新造船のコストダウン進捗。鉄構も好転。

機械
 搬送システム、タービン、ポンプが好調。

建設機械
 米国クレーン子会社好調。売上増にともない利益増加。

	2006/上	2005/上	増減
標準・量産機械	140	137	2
環境・プラントその他	1	0	1
船舶鉄構・機器	23	19	42
機械	38	31	7
建設機械	66	35	31
計	268	185	83

連結貸借対照表

単位: 億円

	2006/9末	2006/3末	増減		2006/9末	2006/3末	増減
流動資産	3,030	3,178	148	負債	3,797	4,077	280
現預金	338	439	101	買掛債務	1,367	1,428	60
売上債権	1,437	1,589	152	前受金	433	320	114
たな卸資産	1,024	930	94	有利子負債	950	1,255	305
その他	230	220	10	その他	1,047	1,075	28
				少数株主持分	-	38	-
固定資産	2,598	2,614	16	資本	-	1,677	-
有形固定資産	1,823	1,815	8	資本金	-	309	-
無形固定資産	57	48	9	資本剰余金	-	168	-
投資その他の資産	718	752	34	利益剰余金	-	688	-
				土地再評価差額金	-	421	-
				その他	-	91	-
				純資産	1,831	-	-
				株主資本	1,334	-	-
				評価・換算差額等	462	-	-
				少数株主持分	35	-	-
合計	5,628	5,792	164	合計	5,628	5,792	164
				有利子負債比率	16.9%	21.7%	4.8%
				自己資本比率	31.9%	29.0%	2.9%

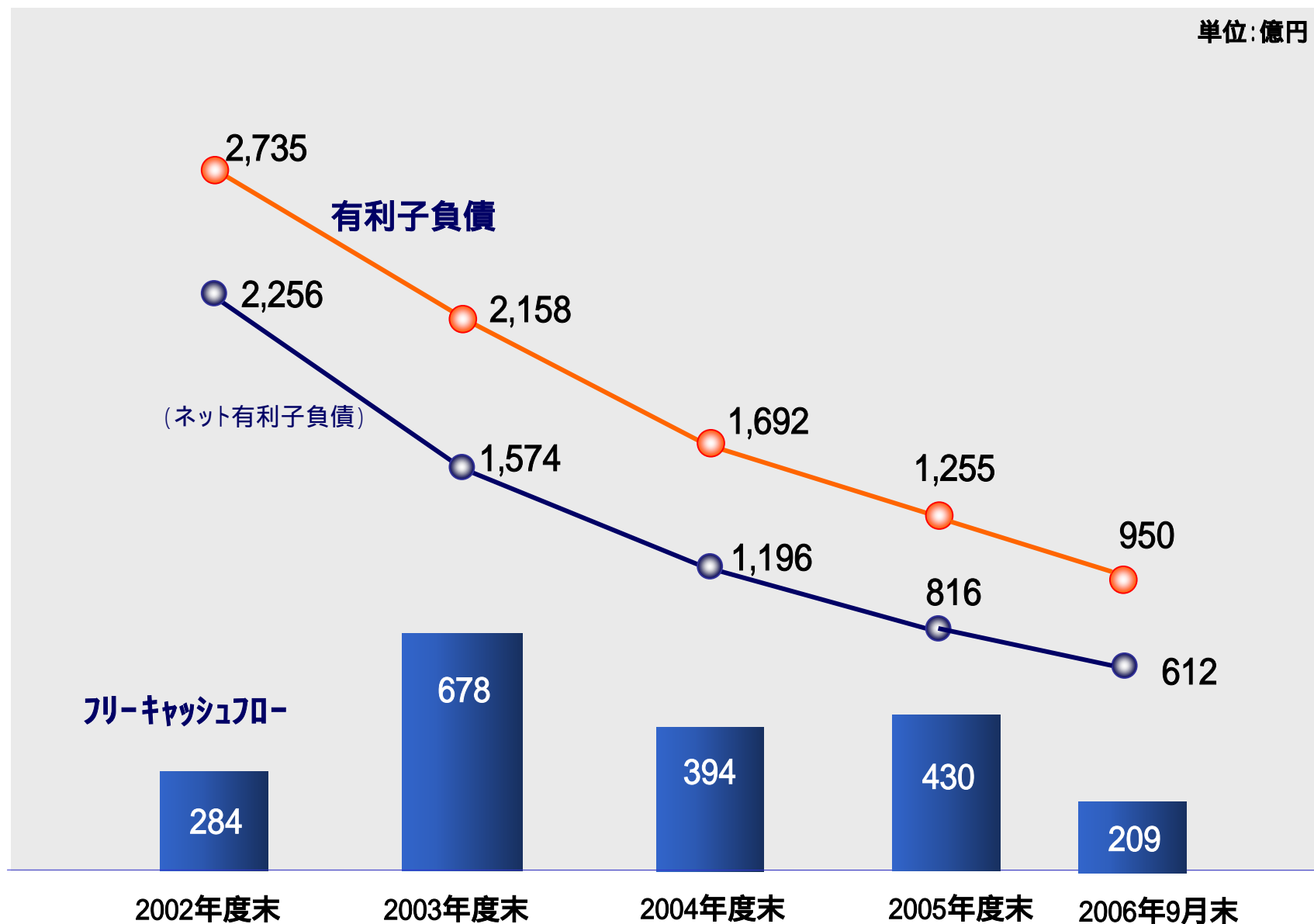
連結キャッシュフロー計算書

単位:億円

区分	2006/上	2005/上	増減
営業活動	234	256	22
運転資本	99	130	31
利払い前事業収益	310	218	92
その他	175	91	84
投資活動	25	20	5
フリーキャッシュ・フロー	209	236	27
財務活動	321	259	61
現金・現金同等物増減	105	22	83
現金・現金同等物期末残高	336	470	133

有利子負債推移

単位: 億円



2006年度業績予想

単位: 億円

	2006上期 実績	2005上期 実績	2006年度 見込	2005年度 実績
受注高	3,224	2,824	6,600	6,030
売上高	2,734	2,459	5,950	5,513
営業利益	268	185	600	475
営業利益率	9.8%	7.5%	10.1%	8.6%
経常利益	277	185	600	476
経常利益率	10.1%	7.5%	10.1%	8.6%
特別損益	16	1	50	15
当期利益	167	125	330	297
当期利益率	6.1%	5.1%	5.5%	5.4%
ROIC (税引後)			11.0 %	8.8%
織込レート(ドル)			110円	112円

2006年度セグメント別売上高、営業利益予想

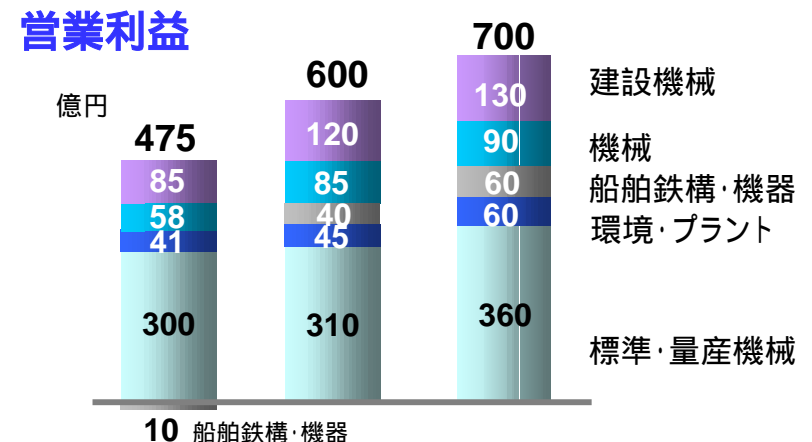
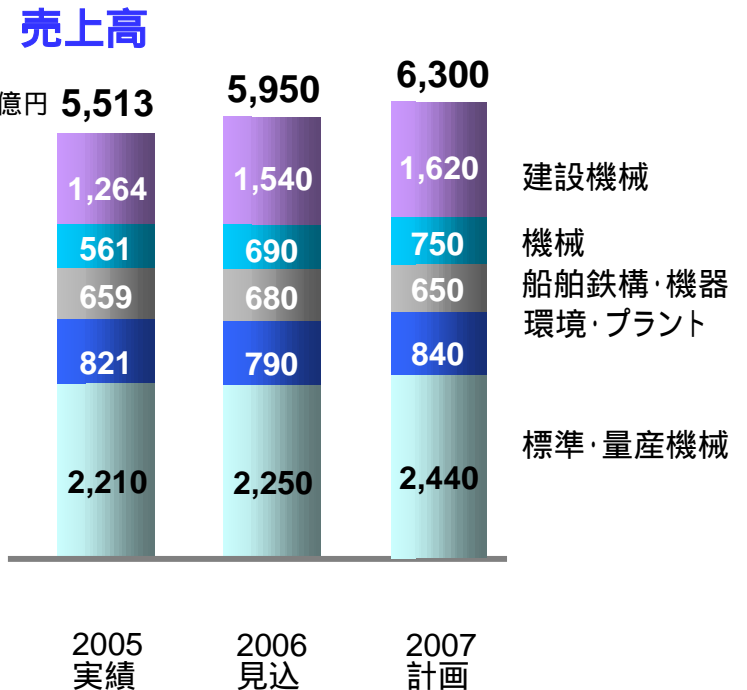
単位:億円

		2006上期 実績	2005上期 実績	増減	2006年度 見込	2005年度 実績	増減
標準・量産 機械	売上高	1,074	1,045	28	2,250	2,210	40
	営業利益	140	137	2	310	300	10
	営業利益率	13.0%	13.1%	0.1%	13.8%	13.6%	0.2%
環境・プラント その他	売上高	316	315	1	790	821	31
	営業利益	1	0	1	45	41	4
	営業利益率	0.2%	0.0%	0.2%	5.7%	5.0%	0.7%
船舶鉄構・ 機器	売上高	293	236	57	680	659	21
	営業利益	23	19	42	40	10	50
	営業利益率	7.7%	8.0%	15.7%	5.9%	1.5%	7.4%
機械	売上高	289	273	16	690	561	129
	営業利益	38	31	7	85	58	27
	営業利益率	13.3%	11.4%	1.9%	12.3%	10.4%	1.9%
建設機械	売上高	762	589	173	1,540	1,264	276
	営業利益	66	35	31	120	85	35
	営業利益率	8.7%	6.0%	2.7%	7.8%	6.7%	1.1%
合計	売上高	2,734	2,459	275	5,950	5,513	437
	営業利益	268	185	83	600	475	125
	営業利益率	9.8%	7.5%	2.3%	10.1%	8.6%	1.5%

2007年度計画およびセグメント別売上高・営業利益推移

2007年度計画

売上高	6,300 億円
営業利益	700 億円 (営業利益率 11.1%)
経常利益	700 億円 (経常利益率 11.1%)
特別損益	20 億円
当期利益	400 億円 (当期利益率 6.3%)
ROIC (税引後)	12.0%



第2部 経営戦略

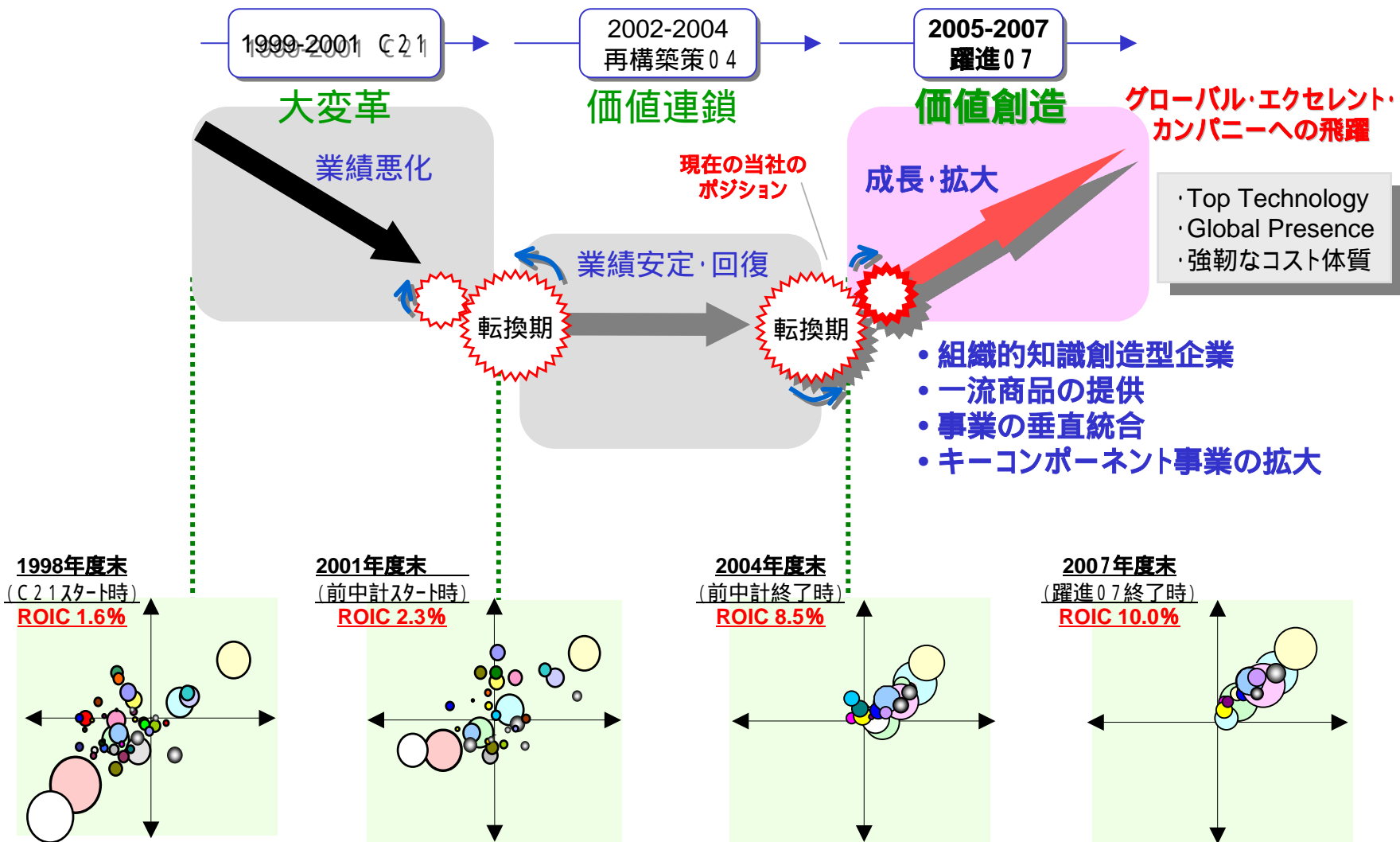
...中期経営計画の進捗

～ トップライングロースに向けて ～

社長 日納 義郎

2006年度のポジションとその意味

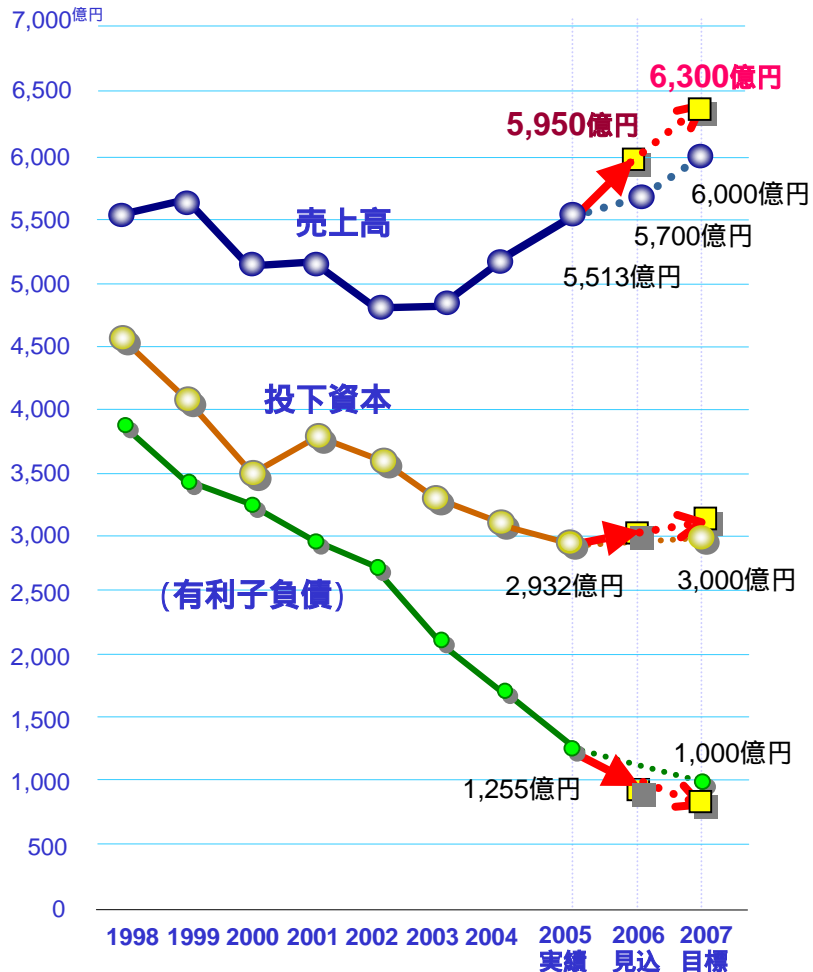
転換期から「成長・拡大のトップライングロース」へ



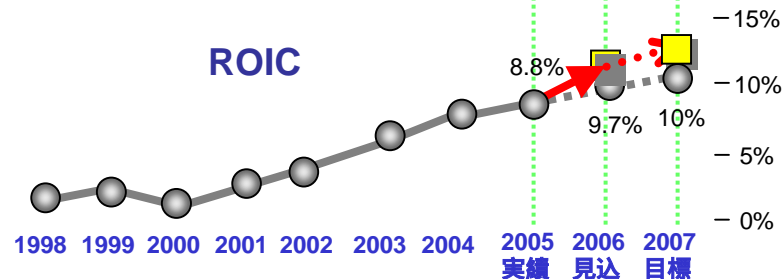
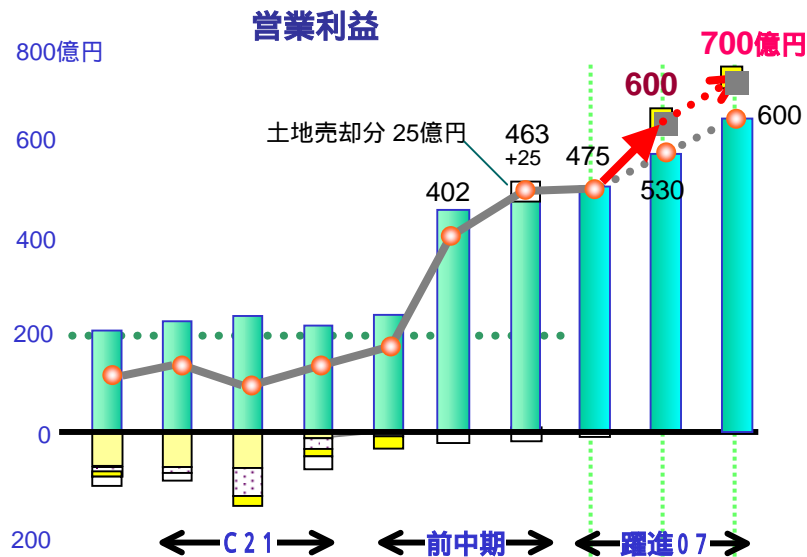
業績推移

計画を1年前倒達成、07年 営業利益目標値の上方修正 700億円

売上高・有利子負債

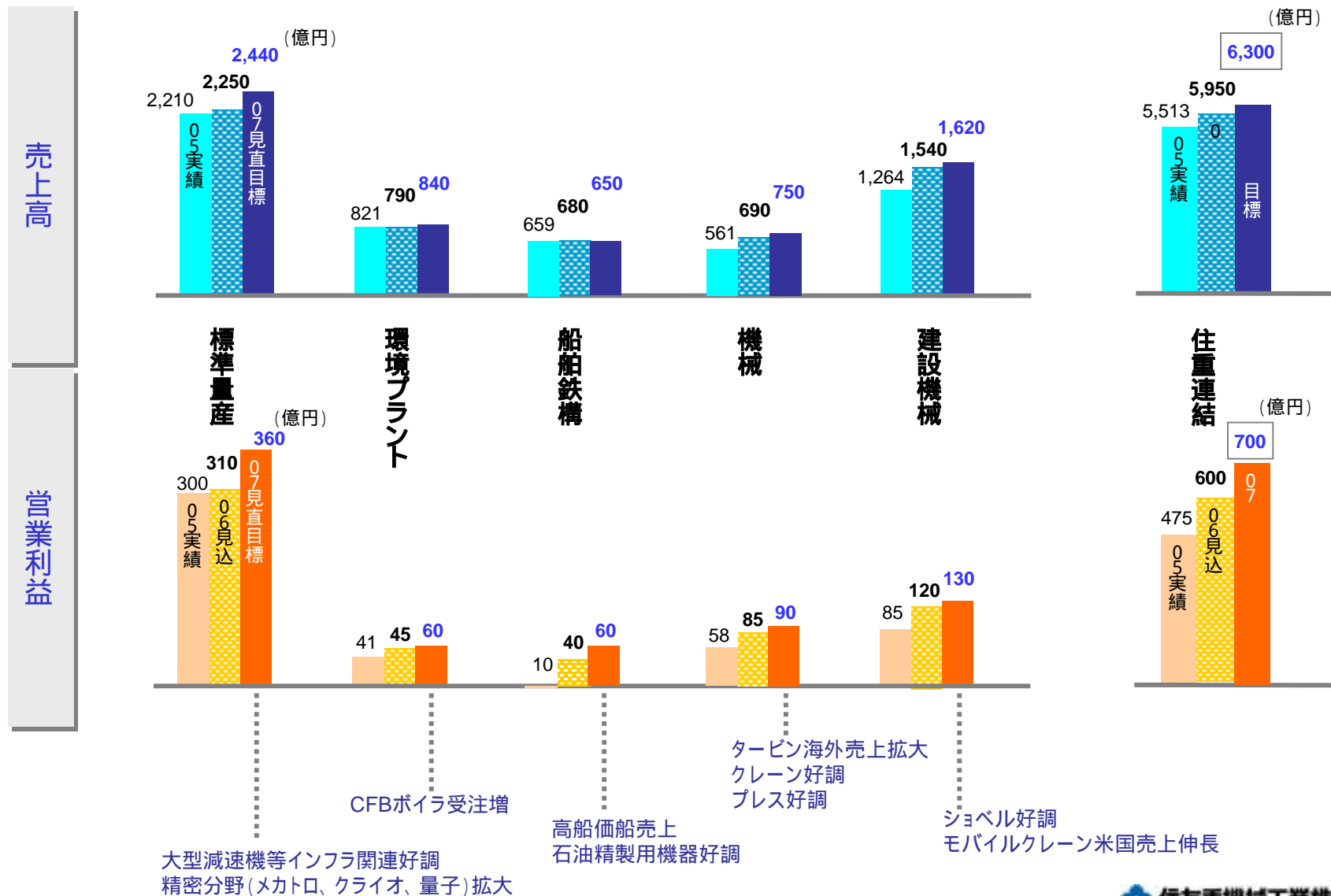


営業利益・ROIC



05-07売上高・営業利益推移

07年度目標値上方修正



2007年度に向けた各セグメントの見通し

セグメント	06年見込		市況見通し	施策	07年目標	
	売上高	営業利益			売上高	営業利益
標準量産・PTC	910億円			<ul style="list-style-type: none"> ・中国市場攻略、欧米拡販 ・エリア別コスト競争力強化 ・MCD商品力強化 	960億円	
標準量産・プチ機	565億円	310億円		<ul style="list-style-type: none"> ・汎用成形機のシェアアップ ・自動車、事務機向け中型機拡販 	600億円	360億円
標準量産・その他	775億円			<ul style="list-style-type: none"> ・PET中国展開 ・クライオポンプビジネス拡大 ・メカトロコンポーネント事業拡大 	880億円	
環境プラント	790億円	45億円		<ul style="list-style-type: none"> ・新エネルギー対応アジア拡販 ・プロジェクトマネジメント力強化 	840億円	60億円
船舶鉄構	680億円	40億円		<ul style="list-style-type: none"> ・高船価受注と資材費管理 ・標準船連続建造 	650億円	60億円
機械	690億円	85億円		<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン：造船、高炉メーカー深耕 ・小型タービングローバル展開 ・プレス：自動車分野席卷 	750億円	90億円
建設機械	1,540億円	120億円		<ul style="list-style-type: none"> ・第3次排ガス対応機種拡販展開 ・中国、アジアセグメント拡販 ・モバイルクレーン品揃え拡販 	1,620億円	130億円
合計	5,950億円	600億円		合計	6,300億円	700億円

トピックス(躍進商品)

機械(新日造)

小型蒸気タービン分野のグローバル展開



バイオマス利用発電の需要増大を
追い風に小型多段タービンの受注好調

- 高信頼性・最適操業を提案
- 欧米高付加価値発電市場をターゲットに
さらなる海外展開へ

建設機械(ショベル)

『よくできたショベルだ』 Legest 発売



第三次排ガス規制対応機の市場投入

- 優れた耐久性と低燃費(20%削減)を実現
- メンテナンスコスト・時間を低減
- スペックでは語れない五感に伝わる高性能
- 油圧、電気制御技術、基盤要素技術、
3D・CAD-CAEを駆使した新商品

トピックス(躍進商品)

環境プラント(エネルギープラント)

新エネルギー対応CFBボイラーで
アジアNo.1に挑戦



新エネルギー対応CFBボイラーが好調

- 500億円規模へ事業拡大
- 国内No.1からアジア市場での展開に挑戦
- 燃料改質・灰処理など高度化・総合化技術開発で差別化

標準量産(量子)

PET診断用小型サイクロトロン 発売



小型サイクロトロンの市場投入

- 自己遮蔽機能と小型化で、設置面積・重量・高さとも小さく、ピット不要に
- 簡単操作で十分な性能確保
- 信頼性高く、メンテナンス容易

次期中期計画に向けて

次期中期計画への飛躍ステップ

